

TAIKO BANK

MINI DISCLOSURE



2024年度 中間ミニディスクロージャー誌 兼
第123期 営業の中間ご報告



大光銀行

ごあいさつ



皆さまには、日頃より大光銀行グループをお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。本年6月に大光銀行の頭取に就任しました川合昌一と申します。1942年の創業以来受け継がれてきた、地域社会の繁栄に奉仕する「地域密着経営」をはじめ良き伝統を大切にしながら、身近で頼りがいのある存在として、地域のために活き、地域の元気な未来をつくってまいります。

さて、地域金融機関を取り巻く経営環境をみますと、人口減少・少子高齢化、気候変動問題、デジタル化の進展などにより、急速に構造的な環境変化が生じております。また、日本銀行の金融政策は正常化に向けた一步を踏み出しており、政策金利の引上げは金融機関にとり大きな経営環境の変化であるとともに、お客さまにも様々な影響を及ぼします。

こうした状況のなか、地域金融機関には、地域社会・経済の活性化を支える中心的な役割が期待されており、従来の金融仲介機能は質を高めて高度化させつつ、社会的価値の創造に向けた総合的なサービスの充実が一段と重要になっております。

このような環境認識のもと、当行は、本年4月より10年後を見据えた長期戦略方針と、この方針に基づく第13次中期経営計画「Value Up～ワクワクする未来へ～」を鋭意推進しております。誰にも負けない高い熱量でお客さまに親身に寄り添う「大光らしさ」に磨きをかけ、本計画に掲げる施策を着実に実践することで、地域から信頼され、地域とともに成長し、地域の未来を創造する銀行、また、働く全ての人々が互いに高め合い、いきいき・はつらつと輝いている銀行を築き上げてまいります。その過程においては、SBIグループとの資本業務提携を通じてオープン・イノベーションをさらに加速させ、地元企業の生産性向上と地域のお客さまの資産形成を強力にサポートすることにより、地域社会・経済の活性化を力強く支えてまいります。

併せて、お客さまから信頼いただき、安心してご利用いただくため、コンプライアンスの徹底やリスク管理の高度化に引き続き取り組んでまいります。当行は、こうした取組みにより、地域に根差した金融機関としての社会的責任と公共的使命を果たしてまいります。

皆さまにおかれましては、引き続き倍旧のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2024年12月

株式会社 大光銀行

取締役頭取

川合昌一

Contents

ごあいさつ	1	有価証券の評価損益	5	■ 持続可能な社会の実現に向けて	
■ 大光銀行のプロフィール／経営戦略		格付	5	サステナビリティへの取組み	9
第13次中期経営計画	2	■ トピックス		■ 2024年度中間決算の状況	11
■ 2024年度中間決算の概況		最近のニュース	6	■ 大光銀行グループ・株主の状況／役員のご案内	13
預金・貸出金・預り資産	3	■ 地域社会・経済の活性化に向けた取組み		■ 株主還元方針・株式の状況・ご案内	14
損益	4	事業者の皆さまへ	7	■ 店舗一覧	15
金融再生法開示債権及びリスク管理債権	5	個人の皆さまへ	8		
自己資本比率	5				

●本資料に掲載してある計数は、原則として単位未満を切捨てのうえ表示しております。
●預金には譲渡性預金を含めております。

プロフィール

(2024年9月30日現在)

本店所在地	新潟県長岡市大手通一丁目5番地6
創立	1942 (昭和17) 年3月
総資産	1兆6,851億円
預金	1兆4,789億円
貸出金	1兆1,475億円
資本金	100億円
従業員数	929人 (うち出向者24人)
店舗数	71店舗 新潟県内62 新潟県外8 インターネット支店1

たいこうの「地域密着宣言」

私たちは、お客さまの良き相談相手として、

- ・お客さまを一番理解する銀行を目指します
- ・「お客さま目線」で、全力で考えます
- ・お客さまの未来のために、新鮮な気付きをお届けします
- ・お客さまからのご相談に素早くお応えします
- ・お客さま一人ひとりに、いつも笑顔で心を込めて接します

第13次中期経営計画

(2024年4月～2027年3月)

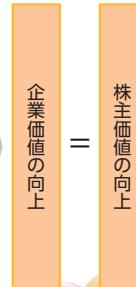
- 当行では、2024年4月より3ヶ年の第13次中期経営計画「Value Up ～ワクワクする未来へ～」を推進しております。
- 本計画に掲げる施策を着実に実践することで、地域から信頼され、地域とともに成長し、地域の未来を創造する銀行、また、働く全ての人々が互いに高め合い、いきいき・はつらつと輝いている銀行を築き上げてまいります。

第13次中期経営計画 [2024年4月 ▶ 2027年3月]

Value Up ～ワクワクする未来へ～



【カテゴリ】	【目標項目】	【スタート値 (2023年度)】	【最終年度 (2026年度) 目標】
財務指標 (連結ベース)	ROE	2.31%	4.0%以上
	当期純利益	17.1億円	30億円以上
	OHR (コア業務粗利益ベース)	69.9%	70%以下
	自己資本比率	8.22%	8%以上
地域活性化 指標	お客さまの「なりたい姿」への貢献度	69.6%	80%以上
	お客さまとの対話等の活動量	105人分	127人分
	エンゲージメントスコア	61点	68点以上
	社外経験割合	17.3%	22%以上
人的資本 指標	スキルポイント	68.4pt	75pt以上
サステナブル指標 (環境目標)	CO ₂ 排出量 (Scope1・2) の削減	(2013年度比) ▲33%	(2013年度比) ▲37%
	サステナブルファイナンス実行額	264億円	(3年間累計) 1,125億円



預金・貸出金・預り資産

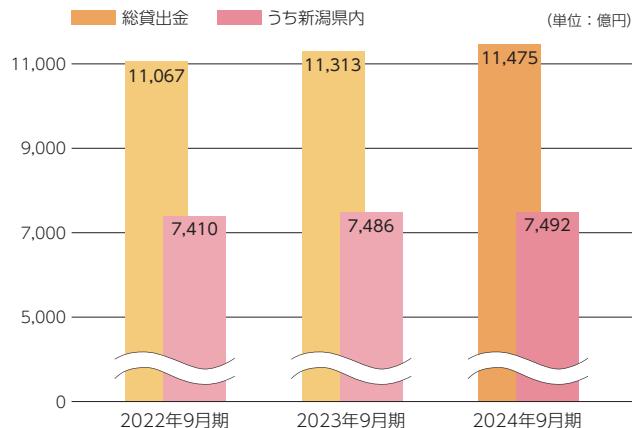
● 預金残高



預金等残高（含む譲渡性預金）は、法人預金および公金預金が増加したことなどにより、前年同期比91億円増加の1兆4,789億円となりました。

新潟県内預金等残高は1兆3,218億円、県内預金比率は89%です。

● 貸出金残高



貸出金残高は、中小企業向け貸出および消費者ローンが増加したことなどにより、前年同期比162億円増加の1兆1,475億円となりました。

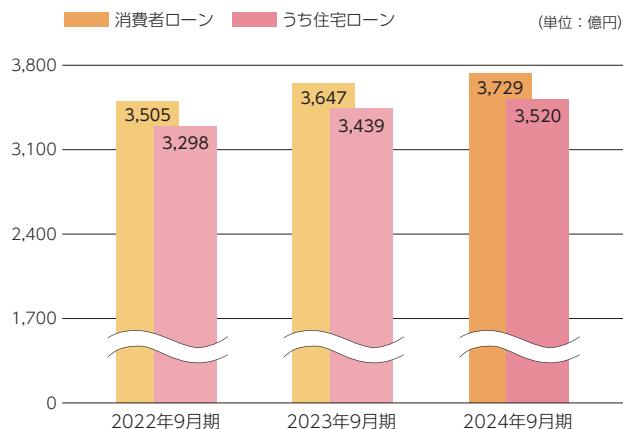
新潟県内貸出金残高は7,492億円、県内貸出金比率は65%です。

● 預り資産残高



預り資産残高は、マネーアドバイザーを中心に、お客さまの資産運用ニーズに積極的にお応えし、投資信託が増加したことなどにより、前年同期比111億円増加の1,763億円となりました。

● 消費者ローン残高・住宅ローン残高



消費者ローン残高は、住宅ローンを中心に前年同期比82億円増加し、3,729億円となりました

損益

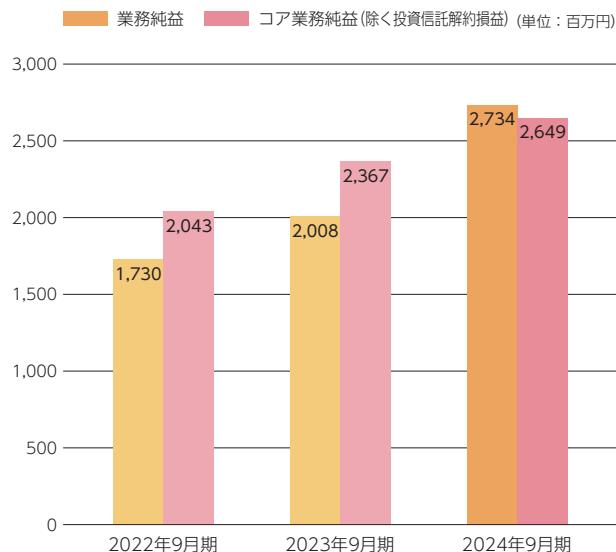
(単位：百万円)

	2024年9月期	2023年9月期	増 減
業務粗利益	8,520	7,774	746
(資金利益)	(7,905)	(7,425)	(480)
(役務取引等利益)	(711)	(753)	(△ 42)
(国債等債券関係損益)	(△ 111)	(△ 409)	(298)
経費	5,973	5,766	207
一般貸倒引当金繰入額	△ 187	-	△ 187
業務純益	2,734	2,008	726
(コア業務純益)	(2,658)	(2,418)	(240)
(コア業務純益 (除く投資信託解約損益))	(2,649)	(2,367)	(282)
不良債権処理額	404	778	△ 374
株式等関係損益	17	696	△ 679
経常利益	2,620	2,025	595
中間純利益	1,790	1,188	602

$$\text{業務純益} = \text{業務粗利益} - \text{経費} - \text{一般貸倒引当金繰入額}$$

$$\text{コア業務純益} = \text{業務純益} + \text{一般貸倒引当金繰入額} - \text{国債等債券関係損益}$$

● 業務純益・コア業務純益 (除く投資信託解約損益)



〈前年同期との比較〉

● コア業務純益 (除く投資信託解約損益)

経費が増加したものの資金利益が増加したことなどにより、前年同期比で2億82百万円の増益となりました。

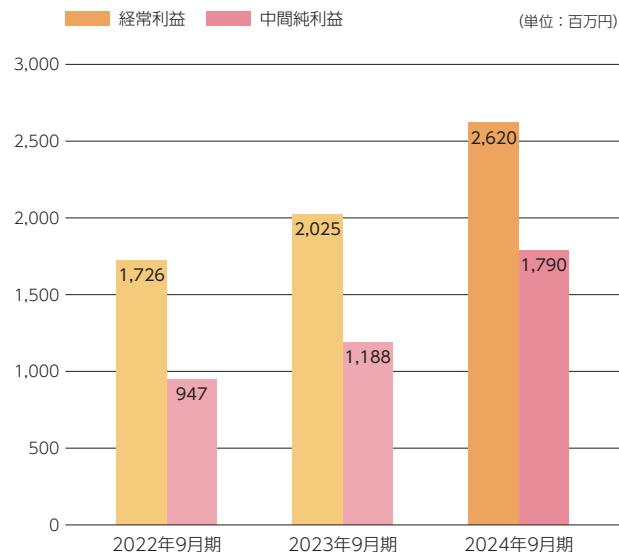
● 経常利益

コア業務純益 (除く投資信託解約損益) の増加や、不良債権処理額の減少などにより、前年同期比で5億95百万円の増益となりました。

● 中間純利益

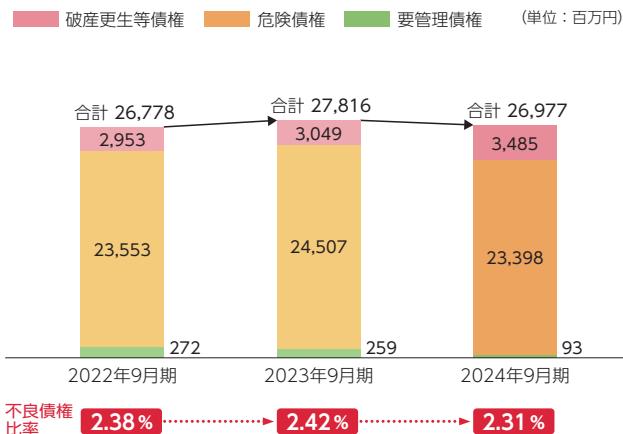
経常利益の増益などにより、前年同期比で6億2百万円の増益となりました。

● 経常利益・中間純利益



金融再生法開示債権及びリスク管理債権

- 金融再生法に基づく開示債権額は、前年同期比8億円減少の269億円で、総与信額に占める割合は2.31%となりました。



自己資本比率

- 自己資本比率は、単体が8.30%、連結が8.34%といずれも規制値の4%を大きく上回る水準であり、引き続き高い健全性を維持しております。



有価証券の評価損益

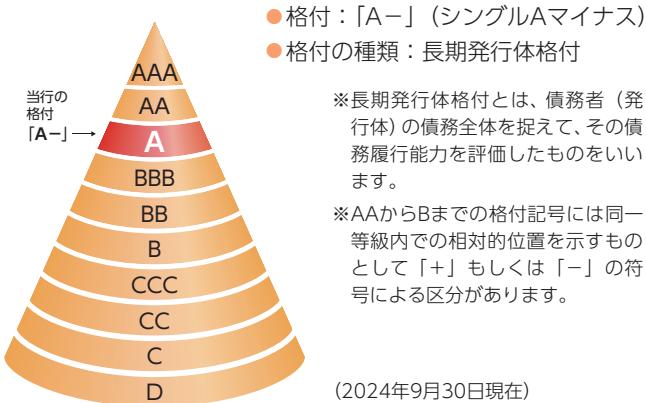
(単位：百万円)

	2024年9月期	2023年9月期	増減
満期保有目的の債券	△ 269	△ 177	△ 92
その他有価証券	△ 3,609	△ 6,940	3,331
株式	6,856	5,658	1,198
債券	△ 3,066	△ 3,577	511
その他	△ 7,399	△ 9,021	1,622
合計	△ 3,879	△ 7,118	3,239

- 有価証券全体の評価損益は△38億79百万円となりました。

格付

株式会社日本格付研究所(JCR)より格付を取得しています。



最近のニュース

たいこう「SDGs 私募債」の寄付先の追加

- ①公益財団法人長岡市米百俵財団
- ②佐渡市世界遺産推進基金

(①2024年9月2日、②2024年10月1日)

当行は、SDGsへの取組みを推進するため、米百俵の精神に基づき人材育成事業に取り組む「公益財団法人長岡市米百俵財団」をたいこう「SDGs 私募債」の寄付先に追加するとともに、本年7月に「佐渡島（さど）の金山」が世界文化遺産に登録されたことを記念し、佐渡金銀山を守り、伝え、活かすための事業に取り組む「佐渡市世界遺産推進基金」を本私募債の寄付先に追加しました。

当行は、本私募債による寄付を通じ、私募債発行企業さまとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



未来志向の地域活性化応援 連携ローン「えちごのひかり」を創設

(2024年9月2日)

当行と株式会社日本政策金融公庫は、多様化する経営課題に向き合い、未来志向で変革に取り組む中小企業者の支援策として、日本公庫の取り扱う資本性ローンを活用しながら協調融資を行う連携ローン商品「えちごのひかり」を創設しました。

大光銀行と日本公庫は相互に連携し、中小企業者の多様なニーズに応じた資金供給や本業支援に取り組み、地域経済の継続・発展に貢献してまいります。

SBI証券との上場支援サービスに関する業務提携

(2024年9月6日)

当行の100%子会社である大光キャピタル&コンサルティング株式会社は、SBIグループとの資本業務提携の一環として、株式会社SBI証券と、取引先に対する上場支援サービスに関する業務提携契約を締結しました。

当行グループはこれからも、県内マーケットにおける株式上場の機運醸成や、株式上場に興味を持つ地元企業を発掘し成長をサポートすることで、TOKYO PRO Marketや一般市場への挑戦、企業価値の向上、新たな地域雇用の創出へと繋げてまいります。



大光SBI地域活性化ファンドによる第1号投資実行

(2024年10月25日)

当行および当行の100%子会社である大光キャピタル&コンサルティング株式会社は、SBIグループと共同で設立した大光SBI地域活性化ファンド（正式名称：大光SBI地域活性化投資事業有限責任組合）において、株式会社プラントフォームに対する投資（株式の取得）を実行しました。なお、本投資は、本ファンドによる投資第1号案件となります。

同社は、養殖と水耕栽培を同時に行う循環型農業「アクアポニックス」のパイオニア企業であり、アクアポニックスのプラント運営事業および参入支援事業に取り組む、新潟県長岡市発のスタートアップ企業です。

当行グループおよびSBIグループは、本ファンドによる投資（株式の取得）に加え、それぞれが持つ知見とネットワークを活かし、同社の企業価値向上を積極的に支援するとともに、地域経済の発展に貢献してまいります。



事業者の皆さまへ

中小事業者の皆さまの事業発展に必要な資金の安定供給に努めるとともに、経営課題の解決に向け迅速・的確にサポートするため、融資商品・サービスの充実に力を入れております。

● 主な商品・サービス

創業・新事業を目指す方

新たに事業を開始された事業者さまやこれから事業を開始する計画をお持ちの方などを対象とした商品

- ・たいこう創業支援ローン「勇進」
 - ・たいこう創業支援ローン「ドリームエール」
- 地域に潜在するアイデアを実現する取組み
- ・たいこう創業塾
 - ・たいこうニュービジネスアワード



事業承継に課題をお持ちの方

- ・たいこう次世代経営塾
 - ・事業承継支援サービス^(※)
 - ・M&A関連支援サービス^(※)
 - ・自社株評価サービス
- New 地元応援型M&Aサービス
「“にいがた”の結び目」



本業の更なる拡大を目指す方

- ・販路拡大等を支援する「ビジネスマッチング・サービス」
 - ・人材紹介業務
 - ・脱炭素化支援
 - ・技術・知的財産評価支援サービス
 - ・補助金・助成金申請支援
 - ・海外進出支援
 - ・上場支援^(※)
 - ・デジタル化・DX支援
- ほかにも多数のサービスを取り揃えております。



(※) 大光キャピタル&コンサルティング(株)が提供するサービス

経営改善計画策定支援サービス^(※)

経営改善計画の策定支援に加え、計画策定後のモニタリング等、経営改善に向けた取組みをトータルで支援するサービス

大光SBI地域活性化ファンド^(※)

ファンドの運営を通じて、新規事業や事業の成長・発展、事業承継などに取り組むお客さまに対し、資本金の供給や伴走型の経営支援を行うサービス

たいこうSDGsサポートサービス

お客さまのSDGsへの取組状況の把握と評価を行い、SDGs宣言書の策定を支援するとともに、その達成に向けたソリューションを提供するサービス

Taiko Big Advance

- ・お取引先の経営課題をトータルでサポートするWebサービス
- ・2,000社を超える大手企業やプラットフォーム参加金融機関会員同士のビジネスマッチング、情報提供・福利厚生サービスを通じ、中小企業のさまざまな経営課題をトータルにサポートすることで、新潟から新たな技術や未来の新事業創出を支援します。



このほかにも、事業者の皆さまに向けた各種商品をご用意しております。くわしくは窓口またはお客さま担当係におたずねください。

個人の皆さまへ

スマートフォンを活用した各種商品・サービスなど、多様化するニーズに対応し、お客さまのお役に立てるさまざまな商品を取り揃えております。

大光Visaデビットカード

大光Visaデビットカードは、国内外のVisa加盟店やネットショッピングで24時間365日、現金感覚で利用できるカードです。デビットカードはクレジットカードとは違い、利用したらすぐに預金口座から引き落とされるので使いすぎの心配はありません。現金の代わりにこのカードを使うことで、ATMで現金を引き出す手間や手数料が節約でき、ご利用額に応じたキャッシュバックもあるお得で便利なカードです。



「女性限定 コフレディア資産運用プラン」 「女性専用住宅ローン たて美ちゃん」

女性向けの商品・サービスを検討しているコフレディアでは、当行のお取引先企業で働く女性の方からも参加いただいた会議で出された意見を取り入れ、「女性限定 コフレディア資産運用プラン」と「女性専用住宅ローン たて美ちゃん」をリニューアルしました。今後もコフレディアでは「女性に優しい、便利な銀行」として、女性のお客さまに喜ばれる商品・サービスを提供してまいります。



大光銀行SBIマネープラザ

大光銀行SBIマネープラザは、当行と株式会社SBI証券の子会社であるSBIマネープラザ株式会社による共同店舗です。お客さまの大切な資産に関して、多様化・高度化するニーズにワンストップで対応し、株式会社SBI証券の豊富な商品ラインアップをご提案いたします。



たいこうリバースモーゲージローン

ご自宅に住み続けながら、自宅の価値を活用してご利用いただけるローン商品です。ご自宅を担保としてお借入いただき、ご契約者さまがお亡くなりになった場合等に、ご自宅の売却やお手元資金等によりご返済いただけます。お客さまのニーズに合わせて、複数の商品ラインアップをご用意しております。



当行で年金をお受け取りいただいている方や投資信託を購入いただいた方、退職金をお受け取りの方に金利を上乗せする定期預金商品のほか、当行のキャラクター「なじらっこ」をデザインに採用したお子さま専用の預金通帳など、お客さまのニーズに合った各種商品をご用意しております。

サステナビリティへの取組み

たいこうサステナビリティ基本方針

当行グループは、持続可能な社会の実現に向け、経営理念に基づく企業活動を通じて、地域社会の抱える課題や気候変動等の環境問題など、地域社会を取り巻くさまざまな課題の解決に向けた活動に取り組み、地域の活性化と当行グループの中長期的な企業価値の向上の両立を目指す持続的経営を行ってまいります。

ESG課題・SDGsに対する当行の主な取組み

たいこうSDGs宣言

当行グループは、サステナビリティ基本方針に基づき、地域社会を取り巻くさまざまな課題の解決に向けた活動に取り組み、国連において採択されたSDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献してまいります。

<環境> [E]

事業活動を通じて環境保全の取組みを積極的かつ継続的に展開することで、低炭素・循環型社会の実現に貢献します。



<地域経済・社会> [S]

お客さまに深く入り込み、課題解決をサポートすることで、地域経済の活性化と持続可能な社会の実現に貢献します。



<ダイバーシティ> [S]

ワークライフバランスの実現や人材育成機会の充実などにより、多様な人材が誇りと高いモチベーションを持って働ける職場環境の構築に取り組みます。



<ガバナンス> [G]

コーポレート・ガバナンスの充実により、健全で透明性の高い経営体制の確立に努めます。



●：商品・サービスを通じた取組み ◆：当行自身の取組み

Environment (環境)

- サステナブルファイナンスの推進
- 環境融資「エコライナー」 ● 環境対策支援私募債
- 住宅ローン…環境対策設備住宅の場合、金利を下げいたします。
- マイカーローン…エコカーや軽自動車の場合、金利を下げいたします。
- 脱炭素化に向けたソリューションの提供
- 新潟県カーボン・オフセット制度のコーディネーターとして取引先と森林業者をマッチング
- 「環境・人にやさしい通帳」…森林管理認証林で生産された木材を使用
- 無通帳口座・デジタル通帳 ◆ CO₂排出量削減目標の設定
- ◆ 環境に配慮した店舗新築 ◆ プラスチックごみの削減 ◆ 電気自動車の導入
- ◆ エネルギー使用量削減への取組み（省エネルギー・資源の再利用）

Social (社会)

- たいこう「SDGs私募債」 ● サービス・ケア・アテンダントの養成
- たいこうSDGsサポートサービス ● New ● 空き家活用促進スキーム「アキカツローン」
- ◆ 人的資本の価値向上への取組み（次ページ下図）
- ◆ 社会貢献活動の実施（下図） ◆ 1店舗1貢献運動の実施

Governance (企業統治)

- ◆ 適切な情報開示と透明性の確保…頭取による会社説明動画の配信

社会貢献活動

地域社会の持続的な発展のため、地域の文化・スポーツの振興、福祉活動支援や子どもたちの金融知識の向上に積極的に取り組んでおります。

長岡交響楽団の定期演奏会「大光ツインスマイルコンサート」



地域の音楽文化振興を目的に、長岡交響楽団の定期演奏会を「大光ツインスマイルコンサート」と銘打って応援しております。

新潟県女子駅伝競走大会



長岡市で開催される新潟県女子駅伝競走大会に協賛しております。

金融授業



次世代社会を担う子どもたちの金融知識向上を目的に、金融授業を実施しております。

気候変動への対応

第13次中期経営計画の基本戦略に掲げる「サステナビリティ経営の実践」に基づき、SDGs（持続可能な開発目標）の達成や、政府が掲げるカーボンニュートラルの実現に向けた取組みをグループ一体で推進しております。

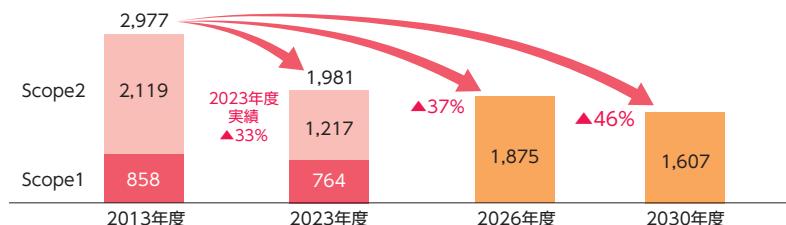
● 指標と目標

CO₂排出量（Scope1・2）

2030年度
46%削減（2013年度比）

（単位：t-CO₂）

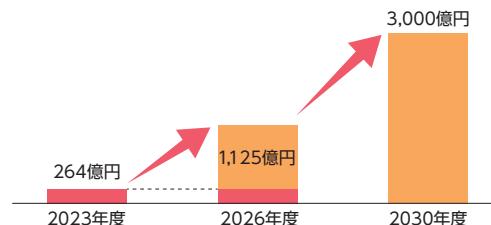
Scope1：当行グループが営業活動等において直接的に排出したCO₂排出量
Scope2：当行グループが電気等の使用に伴い間接的に排出したCO₂排出量



サステナブルファイナンス実行額

2023年度～2030年度（8年間）累計
3,000億円以上

※「環境課題や社会課題の解決ならびに持続可能な社会の実現に資する投融資」をサステナブルファイナンスと定義しています。



人的資本の価値向上への取組み

働く全ての人が互いに高め合い、いきいき・はつらつと輝いている銀行を目指し、多様な人材の育成と活躍促進、ウェルビーイングの向上などに取り組んでおります。

● 多様な人材の育成に向けた取組み

- ✓ 専門人材の発掘・育成に向けた出向候補者の公募
- ✓ 公的資格の取得支援（中小企業診断士、FP）
- ✓ 行内認定資格制度（経営支援アドバイザー）
- ✓ 自己啓発の支援（奨励金、e-ラーニング）
- ✓ 階層別研修・職務別研修の充実
- ✓ リスキリングプログラムの実施 etc.

● ウェルビーイングの向上

- ✓ 「ツインパーパス」に基づく活動の実践
 - ※当行のパーパスと従業員のMYパーパス（価値観等）が重なり合う部分を「ツインパーパス」と定義
- ✓ 人事制度改正によるチャレンジ意欲の醸成
- ✓ 健康経営の推進
- ✓ ワクワク向上委員会によるワクワク感の向上 etc.

● ダイバーシティ推進の取組み

- ✓ 育休ハンドブックの作成
- ✓ 復職制度
- ✓ ダイバーシティ・ミーティングの開催 etc.

● ワークライフバランスの充実にに向けた取組み

- ✓ 「地域総合職」の新設
- ✓ 「ノー残業デー」の導入
- ✓ 育児休業の一部有給化
- ✓ イクボス企業同盟への加盟
- ✓ 介護にかかる勤務制度の拡充 etc.



● 中間貸借対照表

(2024年9月30日現在)

科目	金額
資産の部	
現金預け金	148,613
金銭の信託	2,956
有価証券	354,305
貸出金	1,147,543
外国為替	1,899
その他資産	8,594
その他の資産	8,594
有形固定資産	14,410
無形固定資産	790
前払年金費用	3,257
繰延税金資産	2,648
支払承諾見返	5,432
貸倒引当金	△5,262
資産の部合計	1,685,188

(単位:百万円)

科目	金額
負債の部	
預金	1,448,513
譲渡性預金	30,407
債券貸借取引受入担保金	29,816
借入金	80,500
外国為替	27
その他負債	11,675
未払法人税等	547
リース債務	458
資産除去債務	127
その他の負債	10,540
賞与引当金	430
役員賞与引当金	17
睡眠預金払戻損失引当金	321
偶発損失引当金	170
再評価に係る繰延税金負債	1,362
支払承諾	5,432
負債の部合計	1,608,675
純資産の部	
資本金	10,000
資本剰余金	8,208
資本準備金	8,208
利益剰余金	58,145
利益準備金	1,791
その他利益剰余金	56,354
固定資産圧縮積立金	3
別途積立金	21,000
繰越利益剰余金	35,350
自己株式	△294
株主資本合計	76,060
その他有価証券評価差額金	△2,334
土地再評価差額金	2,637
評価・換算差額等合計	303
新株予約権	149
純資産の部合計	76,512
負債及び純資産の部合計	1,685,188

● 中間損益計算書

(2024年4月1日から2024年9月30日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
経常収益	
資金運用収益	8,197
(うち貸出金利)	5,954
(うち有価証券利息配当)	2,039
役員取引等収益	1,637
その他業務収益	17
その他経常収益	980
経常費用	8,212
資金調達費用	292
(うち預金利息)	238
役員取引等費用	925
その他業務費用	114
営業経費	5,997
その他経常費用	882
経常利益	2,620
特別利益	54
特別損失	68
税引前中間純利益	2,607
法人税、住民税及び事業税	654
法人税等調整額	162
法人税等合計	817
中間純利益	1,790

● 中間連結貸借対照表

(2024年9月30日現在)

(単位:百万円)

科目	金額
資産の部	
現金預け金	148,613
金銭の信託	2,956
有価証券	354,576
貸出金	1,147,210
外国為替	1,899
その他資産	10,549
有形固定資産	14,412
無形固定資産	796
退職給付に係る資産	3,846
繰延税金資産	2,500
支払承諾見返	5,432
貸倒引当金	△5,376
資産の部合計	1,687,416

負債の部

預金	1,448,476
譲渡性預金	30,407
債券貸借取引受入担保金	29,816
借入金	80,500
外国為替	27
その他負債	12,476
賞与引当金	435
役員賞与引当金	17
睡眠預金払戻損失引当金	321
偶発損失引当金	170
再評価に係る繰延税金負債	1,362
支払承諾	5,432
負債の部合計	1,609,445

純資産の部

資本金	10,000
資本剰余金	8,208
利益剰余金	58,638
自己株式	△294
株主資本合計	76,553
その他有価証券評価差額金	△2,334
土地再評価差額金	2,637
退職給付に係る調整累計額	430
その他の包括利益累計額合計	733
新株予約権	149
非支配株主持分	535
純資産の部合計	77,971
負債及び純資産の部合計	1,687,416

● 中間連結損益計算書

(2024年4月1日から2024年9月30日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
経常収益	
資金運用収益	8,202
（うち貸出金利）	5,962
（うち有価証券利息配当金）	2,036
役員取引等収益	1,806
その他業務収益	68
その他経常収益	979
経常費用	8,379
資金調達費用	292
（うち預金利息）	238
役員取引等費用	1,009
その他業務費用	114
営業経費	6,077
その他経常費用	885
経常利益	2,678
特別利益	
固定資産処分益	54
特別損失	68
固定資産処分損	2
減損損失	66
税金等調整前中間純利益	2,664
法人税、住民税及び事業税	673
法人税等調整額	164
法人税等合計	837
中間純利益	1,826
非支配株主に帰属する中間純利益	19
親会社株主に帰属する中間純利益	1,806

大光銀行グループの状況

(2024年9月30日現在)

● 連結子会社

会社名	事業の内容	設立年月日	資本金 (百万円)	当行の 議決権比率 (%)	グループ会社の 議決権比率 (%)
たいこうカード株式会社 長岡市城内町二丁目2-4	クレジットカード業務 信用保証業務	1990年 6月29日	35	47.1	0.0
大光キャピタル&コンサルティング株式会社 長岡市東坂之上町一丁目2-3	ファンドの運営・管理業務 M&Aの仲介・支援業務 経営コンサルティング業務	2023年 5月10日	20	100.0	-

● 持分法適用関連会社

会社名	事業の内容	設立年月日	資本金 (百万円)	当行の 議決権比率 (%)	グループ会社の 議決権比率 (%)
大光リース株式会社 長岡市城内町二丁目2-4	総合リース業務	1974年 10月21日	270	5.0	34.5

株主の状況 (上位10先)

(2024年9月30日現在)

株主名	住所	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社日本カストディ銀行 (信託口4)	東京都中央区 晴海一丁目8番12号	457	4.80
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社 (信託口)	東京都港区 赤坂一丁目8番1号	402	4.22
大光従業員持株会	新潟県長岡市 大手通一丁目5番地6	323	3.39
SBI地銀ホールディングス株式会社	東京都港区 泉ガーデンタワー19階	268	2.81
株式会社第四北越銀行	新潟県新潟市中央区 東堀前通七番町1071番地1	224	2.35
鈴木 高幸	東京都北区	163	1.71
株式会社東和銀行	群馬県前橋市 本町二丁目12番6号	148	1.55
株式会社大東銀行	福島県郡山市 中町19番1号	142	1.49
セコム上信越株式会社	新潟県新潟市中央区 新光町1番地10	126	1.32
CACEIS BANK/QUINTET LUXEMBOURG SUB AC/UCITS CUSTOMERS ACCOUNT	1-3 PLACE VALHUBERT 7501 3 PARIS FRANCE	125	1.31
上位10先合計		2,382	24.99

- (注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
 2. 持株比率は自己名義株式を除き、小数点以下第3位を切り捨てて表示しております。
 3. 当行は、自己名義株式を141千株保有しておりますが、上記株主の状況からは除外しております。

役員のご案内

(2024年9月30日現在)

● 取締役

取締役会長 (代表取締役)	石田 幸雄
取締役頭取 (代表取締役)	川合 昌一
専務取締役	鈴木 裕之
常務取締役	金井 哲男
取締役	相場 実
取締役	高橋 義彦
取締役	関口 寛
取締役 (監査等委員)	山口 知康
取締役 (監査等委員)	細貝 巖
取締役 (監査等委員)	坂井 啓二
取締役 (監査等委員)	中村 稚枝子
取締役 (監査等委員)	高橋 正秀

● 執行役員

執行役員	関 潤
執行役員	丸山 宗一
執行役員	酒井 達也
執行役員	長谷川 幸夫

(注) 取締役の細貝巖、坂井啓二、中村稚枝子および高橋正秀は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
 社外取締役4名につきましては、東京証券取引所に対し独立役員として届け出ております。

株主還元方針

銀行の公共的使命を念頭に置き経営基盤強化に向けた内部留保の充実を考慮しつつ、株主に対する配当を基本とした利益還元を適して資本効率の向上を図る。

● 配当

1株につき50円の年間配当を下限とし、親会社株主に帰属する当期純利益の水準に応じて弾力的に株主への利益還元に努める。

● 自己株式の取得

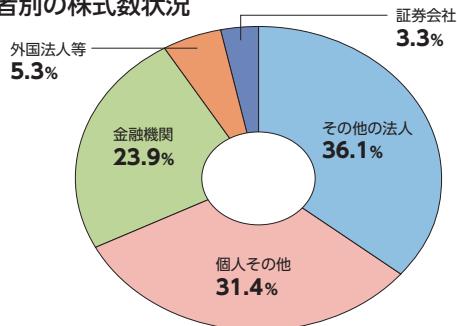
資本の充実と財務面および経営効率とのバランスをみながら、実施の是非を検討していく。

株式の状況

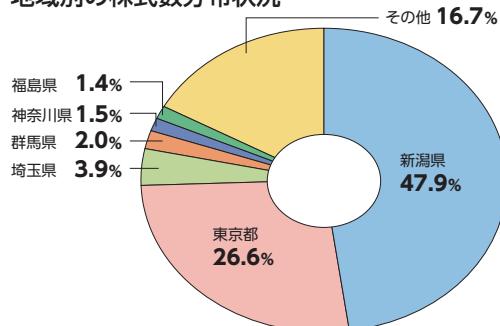
(2024年9月30日現在)

● 発行する株式の総数	20,000 千株
● 発行済株式の総数	9,671 千株
● 株主数	5,243 名

● 所有者別の株式数状況



● 地域別の株式数分布状況



株式のご案内

● 事業年度

毎年4月1日から翌年3月31日までの1年といたします。

● 配当金

期末配当は3月31日を基準日として、定時株主総会終了後にお支払いいたします。

取締役会の決議により中間配当を行う場合は、9月30日を基準日としてお支払いいたします。

● 定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

● 公告方法

電子公告により行います。

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。当行ホームページアドレス <https://www.taikobank.jp/>

● 株主名簿管理人（事務取扱場所）

東京都千代田区丸の内一丁目3番3号

みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

● 事務連絡先

〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

電話 0120-288-324（フリーダイヤル）

（土・日・祝日を除く 9:00～17:00）

《各種手続のお申出先》

●未払配当金のお支払いについては、株主名簿管理人にお申出ください。

●住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等

証券会社をご利用の株主さまは、お取引の証券会社へお申出ください。

証券会社をご利用でない株主さまは、特別口座の口座管理機関であるみずほ信託銀行株式会社へお申出ください。

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

電話 0120-288-324（フリーダイヤル）

（土・日・祝日を除く 9:00～17:00）

《株主総会資料の電子提供制度（書面請求）についてのお問い合わせ先》

●お取引の証券会社または下記みずほ信託銀行株式会社へお問い合わせください。

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324（フリーダイヤル）

（土・日・祝日を除く 9:00～17:00）

店舗一覧 (2024年11月末現在)

新潟県

長岡地区

店舗名	住所	電話
本店営業部 千手支店	長岡市大手通1丁目5番地6	0258-36-4000
◆神田支店	長岡市神田町2丁目2番地17	0258-35-1414
長岡東支店 中沢支店	長岡市四郎丸3丁目5番6号	0258-34-2330
希望が丘支店	長岡市大山2丁目6番地6	0258-27-4721
長岡西支店	長岡市下柳3丁目1番21号	0258-28-0231
◆新保支店	長岡市新保1丁目9番6号	0258-24-1919
宮内支店	長岡市宮内3丁目11番6号	0258-35-4611
◆与板支店	長岡市与板町与板2番地1	0258-72-3155
◆関原支店	長岡市上除町西2丁目35番地	0258-46-3171

新潟地区

新潟支店	新潟市中央区古町通七番町1010番地古町フル1階・2階	025-223-4121
新津支店	新潟市秋葉区新津本町2丁目4番5号	0250-22-4121
新津西支店		
巻支店	新潟市西蒲区巻甲2204番地1	0256-72-3266
◆沼垂支店	新潟市中央区沼垂東4丁目8番35号	025-245-2271
◆学校町支店	新潟市中央区学校町通2番町568番地20	025-265-3111
大野支店	新潟市中央区大野町3256番地	025-377-2701
白根支店	新潟市南区白根字十人割2295番地	025-372-2171
◆小針支店	新潟市西区小針上山10番22号	025-231-2281
大形支店	新潟市東区寺山3丁目1番8号	025-271-6621
新潟駅南支店	新潟市中央区米山3丁目14番38号	025-245-5171
亀田支店	新潟市江南区亀田本町2丁目1番34号	025-381-1122
石山支店	新潟市東区粟山1丁目19番19号	025-277-5511
小針南支店	新潟市西区小針7丁目17番25号	025-230-5511
寺尾支店		
豊栄支店	新潟市北区石動1丁目17番地13	025-387-1400
◆小須戸支店	新潟市秋葉区小須戸字町浦3385番地1	0250-38-3211

東京支店・横浜支店・えちご大火花支店を除く全店にキャッシュサービスコーナーを設置しております。
 窓口営業時間は、平日9:00～15:00となっております。(◆印のある店舗は平日11:30～12:30、■印のある店舗は平日12:00～13:00は休業とさせていただきます。)
 ※店舗内店舗方式により、平和台支店は内野支店、山ノ下支店は河渡支店、中沢支店は長岡東支店、新津西支店は新津支店、越後川口支店は小千谷支店、千手支店は本店営業部、寺尾支店は小針南支店に移転統合しております。

新潟駅前支店	新潟市中央区東大通1丁目7番15号	025-245-1301
内野支店	新潟市西区内野町1007番地2	025-262-5151
平和台支店		
河渡支店	新潟市東区太平4丁目1番6	025-273-6121
山ノ下支店	新潟市中央区上近江4丁目2番16号	025-284-6171
近江支店		

下越地区

◆新発田西支店	新発田市諏訪町2丁目4番22号	0254-22-3741
安田支店	新発田市安田1丁目10番13号	0250-43-3944
五泉支店	五泉市駅前1丁目10番13号	0250-43-3944
村上支店	村上市大町1番12号	0254-53-3161
水原支店	阿賀野市中央町2丁目6番22号	0250-62-2830
◆新発田西支店	新発田市西園町1丁目3番4号	0254-26-1241
安田支店	阿賀野市保田1821番地7	0250-68-4233
中条支店	胎内市東本町24番22号	0254-43-5337
◆村松支店	五泉市村松甲1754番地	0250-58-6154
◆津川支店	東蒲原郡阿賀町津川13472番地1	0254-92-2460

中越地区

三条支店	三条市本町3丁目6番25号	0256-32-1111
柏崎支店	柏崎市西本町1丁目3番15号	0257-22-5256
見附支店	見附市本町1丁目1番33号	0258-62-1660
燕支店	燕市宮町2番23号	0256-63-3195
十日町支店	十日町市高田町1丁目239番地1	025-752-3591
六日町支店	南魚沼市六日町2102番地1	025-772-2570
加茂支店	加茂市穀町8番38号	0256-52-1212
小千谷支店	小千谷市本町2丁目2番25号	0258-83-3551
越後川口支店		
小出支店	魚沼市小出島484番地	025-792-1144
◆東三条支店	三条市ノ門2丁目1番22号	0256-32-3211
◆柏崎南支店	柏崎市日吉町3番17号	0257-24-8181

吉田支店	燕市吉田白之出町3番18号	0256-93-3121
◆中里支店	十日町市上山己3083番地3	025-763-3431

上越地区

高田支店	上越市本町5丁目3番1号	025-523-6151
◆糸魚川支店	糸魚川市大町2丁目5番10号	025-552-0720
直江津支店	上越市五智1丁目3番27号	025-544-1022

佐渡地区

◆両津支店	佐渡市両津夷30番地	0259-27-3161
佐和田支店	佐渡市河原田本町209番地	0259-57-2188

群馬県

◆前橋支店	前橋市石倉町2丁目5番地3	027-251-6611
-------	---------------	--------------

埼玉県

■川口支店	川口市本町3丁目6番22号	048-224-2111
■大宮支店	さいたま市大宮区土手町3丁目13番地	048-644-2111
■上尾支店	上尾市柏座2丁目8番6号	048-776-2771
■桶川支店	桶川市泉1丁目8番15号	048-787-4511
■鴻巣支店	鴻巣市雷電1丁目3番38号	048-541-7111

東京都

◆東京支店	豊島区池袋2丁目40番13号池袋デュープレックスビル2階	03-3988-1221
-------	------------------------------	--------------

神奈川県

■横浜支店	横浜市中区本町4丁目43番地	045-662-8621
-------	----------------	--------------

インターネット支店

えちご大火花支店	0120-977-487
----------	--------------

ローンスクエアのご案内

住宅ローンなどのご相談に専門スタッフが応えいたします。(営業時間)●土曜日、日曜日/10:00～17:00●水曜日を除く平日/10:00～18:00

長岡地区

ローンスクエア長岡 (神田支店内)
 〒940-0052
 長岡市神田町2丁目2番地17
 TEL 0120-937-411
 (通話料無料)



新潟中央地区

ローンスクエア新潟 (新潟駅前支店隣接)
 〒950-0916
 新潟市中央区米山3丁目14番38号
 TEL 0120-974-585
 (通話料無料)



新潟西地区

ローンスクエア西新潟 (小針支店内)
 〒950-2011
 新潟市西区小針上山10番22号
 TEL 0120-995-250
 (通話料無料)



上越地区

ローンスクエア上越 (高田支店内)
 〒943-0832
 上越市本町5丁目3番1号
 TEL 0120-993-498
 (通話料無料)



県央地区

ローンスクエア県央 (東三条支店内)
 〒955-0045
 三条市ノ門2丁目1番22号
 TEL 0120-557-500
 (通話料無料)



下越地区

ローンスクエア新発田 (新発田西支店内)
 〒957-0058
 新発田市西園町1丁目3番4号
 TEL 0120-988-806
 (通話料無料)



株式会社 大光銀行 総合企画部
 〒940-8651
 新潟県長岡市大手通1丁目5番地6

ホームページアドレス <https://www.taikobank.jp/>
 発行/2024年12月

(当行が契約している指定紛争解決機関)
 一般社団法人 全国銀行協会

連絡先：全国銀行協会相談室
 電話番号：0570-017109 または 03-5252-3772

お客さま相談室フリーコール
 0120-36-4440 (通話料無料)

受付時間：銀行営業日の9:00～17:00



見やすいユニバーサルデザイン
 フォントを採用しています。